



高槻ロータリークラブ 2017~2018 WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなの為になるかどうか

事務所 オーロラモール高槻西武6階 〒569-1116 高槻市白梅町4-1
TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 オーロラモール高槻西武6階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 浜田厚男 幹事 橋本憲治 クラブ運営委員長 馬淵晴彦 会報担当副委員長 藤田貴子

No.32 2018年3月7日発行

3月は水と衛生月間

第3110回 本日(3/7)の例会

- ◎国歌...君が代
- ◎ソング...奉仕の理想
- ◎誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎創業記念月御祝
- ◎卓話 光本 智輝 君
「建設・土木業における IOT の活用」
- ◎例会前の行事 3月度定例理事会

第3111回 次回(3/14)例会

- ◎ソング...四つのテスト
- ◎外部卓話
高槻市都市創造部下水河川企画課
「高槻市の下水道について」
- ◎例会後の行事 第4回被選理事会

***3/21(水)は定款による休会**

◎2/28 出席報告

会員数	出席者数	出席率
52名	42名	84.00%
前々回例会補正後出席率 95.92%		
但し、Mup 4名 欠席者 2名		
出席規定適用免除有資格者 4名		

3月度 記念月御祝

◎誕生記念

清水 利男君	朝倉 通憲君
篠原 光子君	波々伯部廣行君
飯田 哲久君	長井 正樹君
小阪 大輔君	

◎結婚記念

岩井 祐造・千代子御夫妻	63周年
倉本 進・洋子 御夫妻	46周年
白石 純一・玉代 御夫妻	43周年
入谷 治夫・恵美子御夫妻	42周年
川脇 健・正子 御夫妻	38周年
山室 匡史・啓美 御夫妻	12週年

◎入会記念

山口 誠 君	34周年
川面 智義君	18周年
藤井 敏雄君	9周年
河合 一人君	7周年
坂野 信一君	3周年
山室 匡史君	3周年

創業記念月御祝

香西 徳治君	株式会社村上製作所	
S 6.3.1		87周年
白石 純一君	株式会社フジワーク	
S 46.3.1		47周年
藤田 貴子君	ふじた歯科医院	
H10.3.1		20周年

◎ビジター・ゲスト 0 名

◎会長の時間

2月を振り返って、大変忙しい2月となりました。一番の出来事は我がロータリークラブ主催のIMロータリーデーが17日に開催され、緊張の中無事終了しました。

ちょうどその時間中に羽生くんの金メダルの速報が入り、会場はいいムードになっていました。皆さんのお陰でいいIMになりました。

それと先週台湾中山ロータリーの表敬訪問を受け、火曜日に歓迎会、水曜日に例会訪問となりお世話していただいたメンバー本当にご苦労様でした。

その例会時に中山のメンバーさんが相撲の稽古を次回は是非とも見せてくださいとおっしゃっていましたので、企画すれば面白いと思います。

やはりロータリーはメンバーの協力無くしては何もできないとつくづく思った2月でした。

◎幹事報告

- ・3月のロータリーレートは、1\$=108円です。
- ・2/17(土)開催されたIM第2組フレッシュロータリアン研修会・懇親会 終了のお礼状がホストクラブの高槻西RCより届いております。
- ・2/17(土)クラブ社会奉仕委員長会議にて配布された2015年ロータリーフェスティバル実行委員会が作成された「薬物乱用防止啓発用資材DVD」がガバナー事務所より届いております。事務局へ置いておりますので、ご参照下さい。
- ・IMロータリーデーの打ち上げについて先週ご案内しましたが、日程を再調整させていただきます。ふるってご参加よろしくお願ひいたします。

【日時】2018年3月7日(水)19:00~

【場所】高麗橋 近辺予定(朝倉会員ご推奨のお店)

◎委員会報告

○長山会員より

毎年恒例のお相撲さん(藤島部屋)のチラシをお配りいたしましたがお申込みありがとうございます。6年ほど前に藤島部屋の移転に際し、かじか荘を宿舎にお貸ししたのを期に高槻市内に毎年お相撲さんをお呼びすることで地域貢献をしております。

3月4日(日)激励会、3月25日(日)打ち上げです。ご都合がよろしければ是非ご参加ください。よろしくお願ひいたします。

○写真同好会

清水 利男

高槻RC写真コンテスト、11名ご提出をいただいております。あと4~5名募りたいと思いますので、次週まで待ちます。次週例会の際、1枚でも結構ですので、お写真をお持ちくださいますようお願いいたします。

◎卓話

「高槻RCの歴史と伝統」

松尾 浩

私が何故、歴史と伝統のある高槻ロータリークラブのことを卓話の時間を借りてお話ししようと考えたのは、地区に出向してガバナー補佐ノミニ、エレクトで北摂にRCのクラブ訪問をした時には、名刺交換を会長・幹事さんと交わす内で、「高槻さんですか、私の親クラブですね。私のところは子クラブです。孫クラブです。」との会話が必ずと言っていいほど出ます。

私も、2011~2012年に会長をさせていただいた時には、各クラブの会長・幹事さんとの名刺交換時にそのような会話が合ったか記憶にはないので、高槻ロータリークラブの歴史は北摂12RCの中では光るものがあるのだなあと感じ深く感じました。

何故、歴史と伝統あるロータリークラブが一目置かれているかを、これからひも解いていきたいと思っています。

まず、ロータリークラブとは、1905年アメリカシカゴに最初のクラブが誕生し、ポール・ハリスがチャーターメンバーとして中心的役割を果たし、「相互扶助と親睦」を中心に活動していき、ローテーションを取り決め、会合を開いたことから、「ロータリークラブ」と名付けられたようです。

日本ロータリークラブの歴史は、米山梅吉侯にロータリークラブの存在を伝えたのは、三井物産の現地法人の支配人として、ダラスクラブの会員であった福島喜三次氏で、1920年に帰国されてから、1920年10月20日に米山梅吉翁をはじめとして、25名のチャーターメンバーで東京ロータリークラブを発足され、また、福島氏は大阪ロータリークラブを1922年にチャーターメンバー25名で発足され、そのチャーターメンバーには小林一三翁がおられたようです。

その後は大阪ロータリークラブがスポンサーとなり、創立したクラブは39もあります。

1952年 大阪北RC・大阪南RC、
1954年4月 池田RC、6月 高槻RC、
1957年6月 大阪西RC・大阪東RC・東大阪RC、
1958年4月 伊丹RC、12月 吹田RC、
1961年1月 大阪淀川RC、2月 大阪住吉RC、3月 守口RC・八尾RC、

1967年 大阪天満橋RC、
1970年 大阪心斎橋RC、
となり、第2660地区での大阪ロータリークラブのスポンサークラブは15クラブで、高槻ロータリークラブは1954年6月創立で、第5番目に大阪クラブがスポンサーとなり、ここで歴史がスタートしたのです。

1959年12月 茨木RC、
1961年4月 枚方RC・守口RC、
1973年高槻東RC を子クラブとし、スポンサーとして設立に寄与して、茨木RCは2クラブを、高槻東RCは1クラブを設立され、吹田RCを親クラブとして5クラブを設立されて、IM第2組の12クラブが1つのチームとして活動しております。

ちなみに、高槻RCの子、孫クラブは12クラブであり、第2660地区では大阪北地区では存在感のあるクラブとして評価されているところであります。ここからでも地区の代表クラブとして認められているところです。

また、1973~1974年には、田宮 佐ガバナーが当クラブから就任されております。創立20年の年に、ガバナー就任されております。

2006~2007年には、岩井祐造氏がガバナー補佐に就任されて、高槻RCの存在を、第266地区IM2組にクラブの会員と影響力を発揮され、高槻RCの名声を確固たるものにされました。

ロータリアンが目的として推し進めることは、ロータリークラブの綱領をしっかりと身につけて実践していくことが義務であると考えております。

ロータリーの綱領とは、有益な事業の基礎として奉仕の綱領を鼓舞し、これを意識し、特に次の各項を鼓吹育成することにあるといわれています。

1. 奉仕の機会として知り合いに広めること
2. 事業及び専門職種の道德水準を高めること
そして、ロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること
3. ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること
4. 奉仕の理想に結ばれた事業と専門業務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること

ロータリーは、人道的な奉仕を行い、すべての職業において高度の道德的水準を守ることを奨励し、世界においては、親善と平和の確立に寄与することに指向した事業及び専門職務に携わる指導者が世界的連携した団体であることを基本理念として、行動基準として、また、ロータリークラブの倫理的指針として

1. 真実であるか
2. 皆に公平であるか
3. 好意と友情を深められるか
4. 皆のためであるか

の4つテストの行動指針があります。

このような不変の規範は64年前からの契約の元、諸先輩方が受け継がれて、高槻ロータリークラブの歴史と伝統が作られてきたと思います。

現在は変化の多い時代ですが、ロータリーの不変な決め事は永遠に不滅です。よりよいロータリーライフを楽しむために、ロータリアンの友情を深めていけるよう、なお一層努めていきたいと思っております。

◎卓話

「クラブの更なる飛躍のために」

川面 智義

久しぶりの卓話です。

実は先日、松尾会員との話の中で、2月度卓話の時間が廻ってきた時に、「どのような話をするの」ということが話題となり、結果二人で共通の卓話にしようということになりました。

松尾会員には「高槻ロータリークラブの歴史と伝統」私は「これからの当クラブの繁栄のための課題について」をテーマに役割分担することにしました。

高槻ロータリークラブの歴史や伝統は、どのようにして築かれ、維持管理されてきたのでしょうか。これひとえに会員一人ひとりの汗と努力の結果にほかなりません。そして、中核となるリーダー、経験者、長老達の、ぶれない信念の指針があればこそだと思っています。ぶれない信念とは、他のクラブに引けを取らない、品格・人格を基盤として活性化した歩みを続けてきたことであると確信しています。

数年前までのロータリークラブは、人格・品格の向上が歌い文句で、オンパレードでしたが、2016年度規定審議会に於いて大きな変化が生じました。これは、各ロータリークラブに、自主性、裁量性を与え、クラブの活性化を目指す、ことを意図するものですが、これは、会員減少によりロータリークラブの現状維持、存続の危機感から、手っ取り早い対策として会員増強を優先対策としたのです。

その結果、会員のロータリアンとしての品格・人格が薄れてきた。「いかなることか」と嘆くロータリアンのいる一方で、時代が変わりロータリークラブも変革しなければならないのに、教育勸語的なことに拘るべきでないという風潮が広がりつつあることも事実です。

私は戦略委員会でも研修会でも、ロータリアンとしての品格・人格が必要と言ってきましたが、職業人として優れた会員に対して随分と失礼な言葉をかけて来たものだと思っています。しかしながら、職業人として優れていてもロータリアンとしての品格・人格をまだお持ちでないのではと判断する言動があることも事実です。

今、話題の相撲の横綱も、土俵に上がっただけで、観客が陶醉し静寂になり、しかも誰にも負けない闘争心が所作に現れ、堂々たる立ち合いをして勝負結果にこだわらねば真の横綱とは言えません。木鶏となるには、横綱としての品格・人格を備えねばなりません。トップに立つ人財も相撲道を極めるのは並大抵ではありません

同じく、真のロータリアンになるには時間が掛かります。真のロータリアンは、自覚し自分自身を研鑽して行くことが大切なのです。この私も、入会して18年経ちますが、まだまだその域に達していません。私の発言すべてが「正論」とは考えていませんし、参考にして頂ければ幸いです、要は会員の判断次第と思っています。

当クラブも近々に65周年を迎えます。私は実行委員長に任じられている関係もあり、クラブの幹部の皆様と同様に、65周年記念事業までに準備しなければならない事項が多いことを懸念しています。例えば、記念事業の資金の調達などは、早々に会員皆で考えるべきでしょうし、会場予約なども先行すべきでしょう。会員皆で知恵を出し合い65周年を立派に成功させましょう。

さて、「川面さんの会社、どんな仕事をしているの」とよく聞かれます。実は、今日の卓話で職歴というのか、私の事業歴のお話をする予定でしたが、色々と挑戦して来ましたので三日三晩話しても尽きませんので次回という事にさせて戴きます。

私は、高校は商業科、大学は、工学部工業化学科、就職は、教授から、推薦された、高槻にありました、ユアサ電池でした。実習に行って驚いたのは、周りは国立大学の優等生ばかりで、この会社での立身出世は無理と即判断し、当時、地元の電機会社で第二のソニーと話題になっているヤギシタ電機に応募しました。

1,400人規模の会社で、学卒者10人位を採用とのことでした。そこへ、なんと、120人も応募があったと聞き、まともや、無理だなど思いましたが、まてよ、だれか力になってくれる人はいないものかと詮索していると、この会社には学校の先輩が10人余り在職していました。内、トップが、技術部長だと判明しました。行動あるのみと、早速、自宅に挨拶に行きました。三顧の礼と申しますか3回目の訪問をした帰り際に、奥さまが、「主人は、この本を良く見ているのよ」と、言って貸していただきました。この本からの出題が大半で、優秀な成績で見事に採用されました。

ヤギシタ電機の社長から直接「当社もお蔭で優秀な学

生が入社してくれるようになった頑張りなさいと」励ましの言葉を拝聴しました。なんとも、複雑な気持ちでした。入社後、研究室に配属されましたが、半年と経たぬ内に、上司が続々と退職し研究室も、解散となり、技術部に配属となり、特に、品質管理、不良対策が主な仕事となりました。

特に、関西地区の客先が多く、又、この時期、産業に関わる優良企業の業績が急拡大したため、会社の組織編成が追い付かず崩壊したものでした。製品は立派でも、経営力に欠けていたのです。

業界として、会社を存続しなければならず、大手電機会社の日立製作所が支援することになり、日立から幹部が 15 人余、送り込まれ組織の再編に急ピッチで取り組み、組織の合理化という事で、社員が 30 人在籍の大阪支店と名古屋支店は閉鎖になりました。この大阪支店は梅田の全日空ビル 5 階に関係会社と一緒に事務所を構えていました。

色々な流れがありまして、会社の代理店として関西地区は私に任せるということになり、私は三雅産業を設立当時 27 歳の社長となりました。金、知恵、経験もなく、ただ若さだけのスタートでした。2~3 年は順調でしたが、隣の花（仕事）は赤く見え、色々と挑戦するものの、最初は良いが時代の進化、激変について行けず、じり貧の経営でした。

それでも一つの事業で社員 100 人余に拡大し存外の収益を挙げたりもしましたが結果、縮小し社員 3 人までの体たらくも経験しました。しかし、倒産の経験はありません。今日でも、スタート時の仕事もしていますが、20 年前に開発した当社の生産管理システムが今の事業の核となっています。

簡単に申しますと、工場生産に於ける部材を必要な時に、必要なだけジャストインタイムで搬入するのが。昨今、各社は、生産の合理化ということで、このシステムに関心が高くなりプレゼンの要請が多くあります。

当社の売り上げの 90%以上は、大手企業です。多くの企業から信頼を得ることが出来、お陰様で売り上げも好調です。この度、東京商工リサーチ、これは、日本で最も伝統のある総合情報商社ですが、この商社より発行された特別編集冊子に関西の優良企業として紹介を受けました。この評価は、経営者能力・企業成長性・企業安定性・公開性の総合評価です。この情報商社の収集企業データは 150 万社あり、その評価点 A ランク企業は、全体の 8%しかありません。という事は、日本企業の上位 8%にランクされているという事になります。「長年の努力が報われたのかなあ」と喜んでいる次第です。また、この在り方がロータリーで発揮出来ればいいなあと思っている所です。

◎ニコニコ箱報告

- ・卓話の時間をいただきありがとうございました。川面君
- ・藤島部屋、御協力ありがとうございます。長山君
- ・拙い卓話を聞いて頂いてありがとうございました。松尾君
- ・特に何もありませんが～。丸山君
- ・SAA にも慣れてきましたのでニコニコのニュース内容を読みたい欲求が出てきております。一言でもいいのでお願いします。多数のニコニコありがとうございます。大木君

本日の合計	¥ 23,000-
7/1 よりの累計	¥1,592,000-

◎R 財団への寄付

橋本 憲治君	¥5,000-	川面 智義君	¥5,000-
香西 徳治君	¥5,000-	松尾 浩 君	¥5,000-
丸山 俊郎君	¥5,000-		

本日の合計	¥ 25,000-
7/1 よりの累計	¥ 755,000-
一人当たり平均	\$ 134.58

◎米山奨学会への寄付

浜田 厚男君	¥5,000-	橋本 憲治君	¥5,000-
井前 憲司君	¥5,000-	岩井 祐造君	¥5,000-
香西 徳治君	¥5,000-	長山 正剛君	¥5,000-

本日の合計	¥ 30,000-
7/1 よりの累計	¥ 617,500-
〔 会員より	¥350,000-
クラブより	¥267,500-
一人当たり平均	¥12,108-

